

# 尚徳寮

令和元年8月26日

鳥取大学附属中学校

No. 5

夏休みが終わり、学校が始まりました。授業開始日の本日、各学級では夏休みの課題を提出する生徒の姿が見られました。課題だけでなく、学校で学習した内容を自分の興味関心に従ってさらに深く追求するような「自由研究」にも挑戦する主体的な夏休みであったことを期待しています。

また、本校では「やりくり」をキーワードに授業づくりをし実践を重ねています。運動会でも生徒会主催の種目を中心に、生徒がよりよいものを目指して「やりくり」する姿が見られるよう取り組んでいきます。

**県中総体**

**新体操**

**2年ぶり団体優勝**

**陸上部、水泳部も女子総合でともに第2位に**

7月13日(土)から実施された県中総体では、東部地区会場を中心に熱い戦いが繰り広げられ、新体操が団体優勝、陸上部と水泳部でも女子総合でともに第2位など、多くの部が好成績を残しました。本年度も熱中症対策の為、室内競技は空調の効く会場で開催するなどの対策が取られました。以下に中国大会・全国大会も含めた主な結果を掲載します。中国大会・全国大会でも陸上、水泳、新体操で多くの生徒が入賞するなど大変優秀な成績でした。

## ・陸上競技の部

- ・女子総合 第2位
- ・男子ジャベリックスロー 第1位 森澤 知慶
- ・男子低学年4×100mリレー 第2位 (村口誠仁、土橋禅旅、森澤知慶、出脇悠大)
- ・1年女子800m 第2位 清水美礼 →中国大会第6位
- ・中学女子800m 第3位 土橋日菜子 →中国大会出場
- ・3年女子100m 第2位 後藤真実 →中国大会・全国大会出場
- ・女子走幅跳び 第3位 後藤真実 →中国大会出場



## ・新体操の部

- ・団体の部 第1位 →中国大会 第1位 →全国大会出場
- ・個人の部 個人総合 第1位 村上真萌 第2位 藤田美佳子 第3位 稲埜芹奈  
第5位 濱中瑚春
- ボール 第1位 藤田美佳子 第2位 村上真萌 第3位 稲埜芹奈
- クラブ 第1位 村上真萌 第2位 藤田美佳子 第3位 稲埜芹奈

## ・剣道の部

- ・男子団体第3位 (小谷遙人、森田文雄、河田春哉、松本康成、山根巧雅、原田漣太郎、佐藤玄基)

## ・水泳の部

- ・女子総合 第2位 →中国大会 第3位
- ・女子100m背泳ぎ 第1位 宮城歩優 →中国大会 第1位 → 全国大会 予選第9位
- ・女子200m背泳ぎ 第1位 宮城歩優 (大会新) →中国大会 第2位 → 全国大会 第7位
- ・女子100m平泳ぎ 第1位 岩間優璃 →中国大会 第7位
- ・女子200m平泳ぎ 第2位 岩間優璃 →中国大会 第7位
- ・女子400mリレー第1位 (宮城歩優、岩間優璃、山本瑠菜、松田恵依)
- ・女子400mメドレーリレー第1位 (宮城歩優、岩間優璃、松田恵依、山本瑠菜)



水泳全国大会  
200m背泳ぎ  
宮城歩優さん  
第7位入賞

# 県吹奏楽コンクール 銀賞

8月11日に開催された県吹奏楽コンクールにA部門で出場した本校吹奏楽部は、審査の結果銀賞を獲得しました。3年生は今までの活動の集大成としてこれまで積み重ねてきた練習の成果を発揮することができました。新入部員が約半数いる中でチームとしてよく頑張りました。文化祭での演奏も楽しみです。

# 駅伝部練習開始

今年も駅伝チームが結成され、夏休みに入ると同時に練習が始まりました。サッカー、バスケット、野球、テニス、水泳と陸上以外の部からも生徒が自主的に参加し、男子15名女子8名の駅伝部となりました。猛暑の中、選手たちは声を掛け合いながら、メリハリのある練習を続けています。皆様のご支援、ご声援をお願いします。

# 科学の甲子園ジュニア全国大会へ

8月20日北条農村環境改善センターで、「科学の甲子園ジュニア鳥取県大会」が行われました。県内の希望する中学校が参加して競う形式ですが、附属中学校からは3チームが出場しました。筆記と実技に取り組み、総合の部でCチームが1位、Aチームが2位となり全国大会に出場します。Bチームも筆記で1位と、3チームとも優秀な成績でした。



## 全国学力・学習状況調査の結果から

4月に実施された本年度の全国学力・学習状況調査（中学校は3年生が受験）の結果が文部科学省から公表されました。本年度から国語と数学は、知識を問う問題と活用を問う問題が1つにされました。また、初めて英語の調査が実施

平成31年度全国学力・学習状況調査（数字は平均正答率）

	国語	数学	英語
本校	92	84	75
全国（国公立）	73.2	60.3	56.5
鳥取県（公立）	73	60	54

されました。本校は右の表に示したとおり、国語、数学、英語の全てでおおむね良好な結果でした。全国調査では、生徒の学習や生活の状況を把握するための質問紙調査も行われています。質問は69項目に及びますが、全国（国公立）と本校で肯定的回答に10ポイント以上差があった項目をいくつか紹介します。

質問紙調査

（数字は肯定的回答率）

質問項目	本校	全国
読書は好きですか。	84.8	68.1
新聞を読んでいますか。	39.4	13.0
外国の人と友だちになったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。	72.7	62.7
生徒の間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	86.4	72.9
学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めていると思いますか。	81.8	71.3
数学の勉強は好きですか。	84.1	58.1
数学の勉強は大切だと思いますか。	94.7	84.2
英語の勉強は好きですか。	69.0	56.3

このように、学習を支える部分や関心・意欲の面でもおおむね良好ですが、中には、課題と思われる結果もありましたので、今後の指導の参考にしていきます。